

山名正太郎 やまな しょうたろう 著述家。明治二十七年二月山口縣生れ（二八四）。大正八年大阪朝日新聞社入社、各支店長、記事審査部長等歴任。のち日本海新聞社役員兼編集局長、大阪府嘱託など。

著書 『政談演説の仕方と聴き方』（昭和二年）二月十五日大同館書店）、『安樂死』（昭和二十六年四月二十日弘文堂「アヤチネ文庫」）、『帝王の二十四時間』（昭和二十六年六月一日東和社）、『話の進め方』（昭和二十八年八月五日創元社）、『手紙の詩術』（昭和二十九年九月二十五日大阪・創元社）、『性格の発見—あなたは何でこいひくる』（昭和二十四年十一月二十日大阪・創元社）、『教養使つゝの言葉の華典』（昭和四十一年六月二十日徳磨書店）、『世界自殺考』（昭和四十五年八月二十日雪華社）、『青春の自殺』（昭和五十年五月八日大陸書房）、『モニッポンと回論』（昭和五十一年五月二十四日住宅新報社「ロブックス」）、『馬鹿の博物誌』（昭和五十一年十月二十日住宅新報社「ロブックス」）、『東西ヒゲ人物伝』（昭和五十七年六月十五日雪華社）、『お名前前おもしろ章法』（昭和五十八年十一月二十一日論創社）、『悪口冗談じてん』（昭和六十二年六月十五日桜楓社）等。

